

図書館だよりのタイトルは小樽市の木シラカバ（シラカバ）にちなんで命名。

市立小樽図書館

〒047-0024 小樽市花園 5-1-1

TEL (0134) 22-7726/FAX (0134) 34-0733

<https://www.otaru-lib.jp/>

休館日■黒い枠

6月 図書館カレンダー							5月15日現在
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					

行事などの最新情報はこちらをチェック!

小樽図書館

検索



ホームページ



Facebook



Instagram



YouTube

◇開館時間

火～金は午前9時半～午後7時まで

土・日・祝日は午前9時半～午後5時まで

◇休館日

6月 曜日 1日・8日・15日・22日・29日
館内特別整理休館日 19日(金)～26日(金)
※期間中は一斉点検を行うため、閲覧・貸出し・リクエスト・資料についてのお問合せ等お受けできません。

7月 曜日 6日・13日・27日
館内整理休館日 31日(金)
※祝日(7/20海の日)は開館いたします)

7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 祝日開館	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

予約ベスト5

() の人数はR 8. 5. 15現在の予約人数です。

◎暁	星	(湊 かなえ)	(70人)
◎失われた貌		(櫻田 智也)	(63人)
◎イン・ザ・メガチャーチ		(朝井 リョウ)	(58人)
◎カフェーの帰り道		(嶋津 輝)	(55人)
◎成瀬は都を駆け抜ける		(宮島 未奈)	(50人)

今月のおすすめ本

書名の前の数字は分類番号です。



527. 1 「間取り図大好き！」

間取り図ナイト 編

すべての間取り図好きにおすすめしたい本。玄関がない家、バルコニーにあるトイレ、ベランダにあるバスタブ、上がれない階段などなど…「どうしてそうなった！」とツッコまずにはいられない間取り図がたくさん！特に気になるのは、トイレ問題。トイレを通らないと入れない部屋や、トイレがお隣と共用の(トイレの両側に鍵がある)部屋は、実際に暮らしている人に住み心地を聞いてみたいです。住めば都なのかなあ。

(H・N)

「バクショウ・・・」の巻



ハート職人、今夜も夜なべ？

毎年6月には、「館内特別整理休館日」という休館日がある。「みんなでどこかに、行ってるのかい？」と常連さんに聞かれることがあるが、「棚卸しのような作業をするのですよ。」と言ったところで、実際に経験しなければわからない苦行の連続。膝が笑ってしまう期間だから「爆笑」だと心の中では思っている。この「バクショ」は本来「曝書」と書く。書物に風を通したり、日光に当てたりして、湿気や虫食いを防ぐための作業を指しているらしい。紙質が良くなって、虫干しする必要が少なくなった。今でもどこかの資料館では行われている作業かも知れない。以前、職員間では「バクショの期間に～」と言っていた。古株中の古株職員ではあるけれど、虫干しをした経験は一切ない。断じて、ない！ずっと昔には多分していたのだろう。今では「蔵書点検」と呼び名が変わり、略して「ぞうてん」と呼んでいる。その呼び方も浸透して職員間では「ゾーテン」と語尾を伸ばして言ったりしている。毎年、作業前には(来年は無理かも知れない。もう終わりだ。)と弱気になる。しかしいざ始まってみると、競争心が闘争心か。多くの本をスキャンすることに没頭。己の体力も顧みず。数日が経過するとボロボロになって帰宅する。そしてあの時の自分を呪い、後悔するわけで…。お局もとっくに卒業、無理をしてはいけないお年頃。しかしやっぱり今年はどれだけスキャンできるのか？栄養補給はささ身とブロッコリーか？そして、虎視眈々と準備運動、半端ない。それで疲れてしまってアイスクリームで、ご自愛。



小説類



「朝日のあたる病院」本城 雅人 著
 大学病院の旧館を「朝日のあたる病院」と呼ぶ小児外科教授・外木場は、毒舌で完璧主義。専攻医の栗山たちは彼の指導に翻弄されながらも、医師としての覚悟と責任を学んでいき…。小児医療の厳しさと希望を描く。

「けんぐわい」 朝倉 かすみ 著
 幼くして父を亡くし、手習い師匠の手伝いに出された痘痕の娘・ふゆ。師匠の養子で歪んだ性癖をもつ宗三郎から手籠めにされ懐妊するが、現人神と崇められる女医者と出逢い…。

「IDOL」 町屋 良平 著
 「夢」が禁じられた未来から現代にタイムスリップし、解散寸前のボーイズグループに加入した双子の兄弟、アリスとキルト。夢への道はいつまで続き、いつ途絶えるのか？

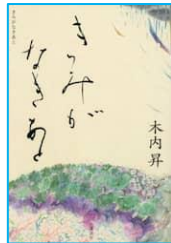
随筆



「コズミック・ガール」 伊与原 新 著
 快挙をなしとげ、伝説となった東新宿高校・定時制科学部。6年後、日本屈指の進学校を退学して転入してきた佐那は、消滅していた「科学部」を再始動。画期的な「ロケット」の開発に着手する！

「重箱のすみから」 金井 美恵子 著
 「外出を控える」、東京オリンピック、ゼレンスキーのボロ服、大屋根リング、「虎に翼」…。2020年代前半の日本に繁茂した愚直な言葉に苛立つ作家による時事エッセイ。

「きみがなきあと」 木内 昇 著
 筑前福岡藩士の夫を見送ったモトは出家し望東尼という名を授かる。大坂、京に和歌の師を訪ねる旅に出たモト。勤王の志士と語り、政への熱を呼び覚まされたモトに高杉晋作との出会いが…。



「これがそうなのか」 永井 玲衣 著
 ことばと出会い、ことばと育ち、ことばを疑い、ことばを信じた。ことばに支えられながら、世界を見つめ続ける著者が、過去から現在までの自身を縦断し、社会を考えるエッセイ集。



「異常に非ず」 桜木 紫乃 著
 最凶の銀行立て籠もり犯を駆り立てたものとは。昭和54年大阪、その男は銀行内で4人を殺し、説得に駆けつけた母との会話を拒絶した…。事実をもとにしたフィクション。

その他

書名の前の数字は分類番号です。

「金波銀波」 澤田 瞳子 著
 時は貞観8年。海神の生贄の少女・由良はある日、海賊に襲われた商人船から巨大な櫃が海に投げ出されるのを目撃する。複雑なしがらみにより生じた危険な渦に、いつしか由良は巻き込まれ…。

933. 7 「チャックの数奇な人生」
 スティーヴン・キング 著
 世界に静かに終末が迫るなか、町のあちこちに出現する「ありがとう、チャック！」と書かれた看板広告。それは何を意味するのか？チャックとは何者なのか？2026年5月公開映画の原作。

「ノスタルジア」 島本 理生 著
 書けなくなった作家の女と、5年前に消えた最愛の人。そして、殺人事件の加害者を家族にもつ青年。孤独な魂が惹かれあうとき、この世ならざる景色が見える。答えのない愛の物語。



「吸血鬼」 遠野 遙 著
 女性は中学生になると順位付けされ、社会的地位と財産のある男性から望まれたら結婚せねばならなくなった世界。中学生の有紗は、アナウンサーの美優と出会い、裕福な暮らしに触れるようになるが…。



989. 1 「タイム・シェルター」
 ゲオルギ・ゴスポディノフ 著
 郷愁は、癒やしか、呪縛か。認知症患者が、もっとも幸福だった時代の記憶のなかで暮らせるよう、過去を忠実に再現した部屋を備えるクリニック。それはやがて、現在と未来を恐れる人々のシェルターとなっていく。

新着一般書

書名の前の数字は分類番号です。

288. 3 「名画で読み解くメディチ家12の物語」 中野 京子 著

ルネサンス運動の中心地フィレンツェの芸術活動に多大な貢献をした、ヨーロッパの富豪と言われたメディチ家。“成り上がり一族”による、金と芸術と暗殺の350年を名画とともに読み解く。『小説宝石』連載を書籍化。



627. 8 「寄せ植えのはじめかた」 主婦の友社 編

寄せ植えは自由な発想で作れるコンパクトで楽しいガーデニング。寄せ植え作りの準備から作りかた、管理のコツまでを写真で解説します。まねしたい寄せ植えのお手本も紹介。『園芸ガイド』等掲載に新規の記事を加え再編集。



327. 1 「弁護士という仕事」 中村 真 著

独特のタッチのイラストで人気を博す弁護士・中村真が、法曹界を目指す人や法律職に関心のある人に向け、自身の経験や見聞を基に弁護士という仕事・職業について軽妙な筆致で語り、描き尽くす。

335. 2 「これだけは知っておきたい取適法」 長澤 哲也 著

外注先のうち、規模の違いにより取引上の立場が弱くなりがちな委託先について、取引が適正なものとなるよう規律する法律「取適法(旧下請法)」を事例とともに解説する。確認テスト付き。2026年施行の法改正に対応。



743 「いい写真は誰でも撮れる」 幡野 広志 著

写真を撮り楽しく続けていくための知識と技術と心構えを凝縮。「スマホで撮るコツ」「確実に上達する練習方法」などノウハウも紹介する。note連載と人気ワークショップをベースに書籍化。

784. 3 「折れない心、折れない体、折れない翼」 葛西 紀明 著

なんとなくの“停滞”を乗り越える武器は、自分のなかにある！高い結果を出すための考え方、心と体のメンテナンス法…。スキージャンプで冬季五輪に8回出場したレジェンドが、何歳になっても輝き続ける秘訣を伝える。

520 「建物は物理学である」 Sho 建築士 著

なぜ建物は崩れないの？ドアが勝手にボタンと閉まるのはなぜ？暑い・寒いをどう調節する？建物に隠された物理の仕組みを、写真やイラストを交え初歩的などころから丁寧に解き明かす。

596. 0 「食堂巡礼」 小川 糸 著

美味しい料理の向こうには、尊い生き方がある。沖縄県・南城市「胃袋」、山梨県・北杜市「ゲート・デ・スリーズ」…。食堂をめぐるエッセイ。震災後の能登の食の作り手を訪ねる旅も紹介。『月刊MOE』連載に加筆して再構成。



809. 2 「説明」がうまい人がいつも頭においていること」 犬塚 壮志 著

「全部話さなければ」をやめる、「前提」をまず確認する、大きな枠から話し始める、「まずは」「結論として」を効果的に使う…。認知科学にもとづいて、説明が伝わるワザをO×形式で解説する。

904 「わたしが戦場にいる」 小手鞠 るい 著

戦場にいるからこそ、見えてくる平和とは？小手鞠るいが、自身の作品や、小松左京、やなせたかし、村上春樹、ヘミングウェイなど先人たちの戦争文学を読み解き、戦争の実相を伝える。



児童資料



「デコピンのとくべつないちにち」

ファニー・リム 著

今日は開幕戦。野球のシーズンが始まる大事な試合の日です。試合の前の始球式を任された犬のデコピンは、ラッキーボールを家に忘れてきてしまい…。野球選手・大谷翔平による初の絵本作品。

「考える力がぐんぐん育つ！なぞなぞチャレンジ」

嵩瀬 ひろし 著

「身近なところになぞなぞがいっぱい!」、「なぞなぞしながら学校探検」など、7つのステージごとのテーマに合ったなぞなぞを1000問以上出題。楽しみながら解いてみよう!めいろやクイズ等も掲載。

「世界一のワルい子ゴードン」

アレックス・ラティマー 著

ゴードンは、世界一のワルい子。わざとまちがった道を教えたり、動物園のトラのオリを開けちゃったり。みんなにきらわれているゴードンだけど、ある日、アンソニーの「やさしさ」にふれて…。

「たるばとクラブ」

たるばとクラブは、おはなし会や工作、アニメの上映など、図書館に来るのがもっと楽しくなる時間です。

【日 時】 いずれも土曜日 午後2時～3時

①6月6日

②7月4日 ③7月18日

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 どなたでも 【申込み】 不要

【内 容】 ①②「たるBOOKのかみしばい」

「たるBOOK」の皆さんによる紙芝居と工作。

協力：たるBOOKの皆さん

③「ちびっこおはなしの会」

「札幌おはなしの会」の皆さんによるおはなし会。

協力：札幌おはなしの会の皆さん

※6月第3週の「たるばとクラブ」は、蔵書点検期間中のためありません。ご了承ください。



「乳幼児向けおはなし会 たるぴよタイム」

絵本の読み聞かせや手遊びなどのおはなし会です。

【日 時】 いずれも金曜日 午前11時～11時半

6月5日、12日

7月3日、10日、17日、24日

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 乳幼児とその保護者 【申込み】 不要

「ぐうちよきばあのおはなし会」

「おたる子ども劇場ぐうちよきばあ」の皆さんによる絵本の読み聞かせや紙芝居などの楽しいおはなし会です。

【日 時】 6月10日(水)、7月8日(水)

午後3時半～4時

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 どなたでも 【申込み】 不要

郷土資料



H291.1 「石狩川随想」 小泉 武夫 著

発酵学のスペシャリストである東京農業大学名誉教授が、東京・北海道の2拠点生活を楽しむ中で出逢った、石狩の人や食、歴史について、好奇心の赴くままに書いた。

H587.0 「北の大地の染物語」水野 弘敏 著

創業から百十余年。縮小していく染物業界でトップをひた走っている老舗・水野染工場は何を守り、何を变えていったのか。四代目社長がその使命と信念、苦境の時代に会社を存続させるための経営法を紹介。



H914.6 「イクラと道産子」佐藤 萩野 著

梅雨と道産子、飛行機で移動する北海道の広さ、冬のアイテム、ローカルCM、テレビでしか見たことがなかったもの。北海道から上京した人が経験するあるある話の数々。



110th

Anniversary

市立小樽図書館では、創立110周年を記念し、2つの募集企画を行います。どちらも6月2日(火)～7月10日(金)が応募期間です。皆様のご参加をお待ちしています。

① みんなで創る「未来の小樽図書館」募集

テーマ：「めぐるたび、めぐらたび。未来のヒントが見つかる小樽図書館」未来の図書館のアイデアをイラスト+200字以内の文章でお寄せください。

応募部門：1.幼児の部 2.小学生の部 3.中高生の部 4.大学・一般の部(小樽市内に在住・通勤・通学の方、1人1作品まで)

賞：大賞1名(図書カード1万円)、入賞各部門2名(図書カード2000円)

表彰式：9月26日(土)午前10時～

入賞作品は館内・ホームページで紹介し、今後の図書館づくりに活用します。

② 「たるばとちゃんのおともだち」募集

テーマ：図書館キャラクター「たるばとちゃん」のおともだち(名前・イラスト・プロフィール)を募集します。

応募対象：市内の小中高生

賞：大賞1名(公式キャラクター認定+図書カード1万円)、入賞3名(図書カード2000円)

表彰式：9月26日(土)午前10時～

応募方法(共通)

- 図書館ホームページの専用フォーム
- 応募用紙を図書館へ持参
- 郵送 ※詳細は図書館ホームページをご覧ください。

おともだちほしい!



※応募方法などの詳細は、当館ホームページか、館内設置のチラシをご覧ください。

⚠ 館内特別整理休館日があります。6月19日(金)～6月26日(金) ⚠

※上記の期間、休館して図書の整理を行います。図書館で所蔵している資料のバーコードを一冊ずつ読み取って所蔵データと現物を照合する作業(以下、蔵書点検)を行います。そのため、6月19日(金)から26日(金)まで閲覧・貸出し・リクエスト・資料についてのお問合せ等はお受けできません。休館中は皆様にご迷惑をおかけいたしますが、蔵書点検は皆様の求める資料を確実にお渡すために必要な作業となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。6月27日(土)から通常開館いたします。皆様のお越しをお待ちしております。